

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県令和3年第52週、令和4年第1週の発生動向

トピックス

・**新型コロナウイルス感染症**(新型インフルエンザ等感染症)の報告が71例(第52週:1例、第1週:70例)あり、2021年の累積報告数は5,265例、2022年の累積報告数は70例となった。また、県内で初めてとなるオミクロン株の患者が確認された。

全数報告の感染症 (1週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核2例。3類感染症：報告なし。

4類感染症：つつが虫病9例、レジオネラ症1例。5類感染症：ウイルス性肝炎1例、梅毒5例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	70歳代	男	粟粒結核	発熱
			70歳代	男	肺結核	咳、痰
4類	つつが虫病	宮崎市	70歳代	男	—	発熱、刺し口、発疹
		都城	70歳代	男	—	発熱、刺し口
		日南	30歳代	男	—	発熱、刺し口、リンパ節腫脹、発疹
			60歳代	女	—	発熱、刺し口、発疹
		小林	60歳代	男	—	発熱、発疹
			30歳代	男	—	発熱、刺し口、発疹
		50歳代	男	—	刺し口、発疹	
		高鍋	50歳代	男	—	発熱、刺し口、発疹
日向	40歳代	女	—	発熱、刺し口、リンパ節腫脹、発疹		
	レジオネラ症	宮崎市	50歳代	男	肺炎型	発熱、肺炎
5類	ウイルス性肝炎	宮崎市	20歳代	女	EBウイルス	発熱、肝機能異常、咽頭痛
	梅毒	宮崎市	0~4歳	男	先天梅毒	水疱疹、肝脾腫、血小板減少
			20歳代	女	早期顕症梅毒Ⅱ期	梅毒性バラ疹
			20歳代	男	早期顕症梅毒Ⅰ期	初期硬結
			80歳代	男	無症状病原体保有者	なし
延岡	20歳代	女	早期顕症梅毒Ⅱ期	梅毒性バラ疹		

新型コロナウイルス等感染症 (1週までに新たに届出のあったもの)

疾患名	居住地保健所	報告数	年齢群							症状	
			10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代		70歳代
新型コロナウイルス感染症	宮崎市	19例		2	9	6				2	発熱、咳、頭痛 全身倦怠感、咽頭痛等
	都城	23例		2	17		2	2			
	延岡	5例		1	3					1	
	高鍋	10例	1	2	2	1			1	3	
	日向	2例			1			1			
	中央	1例				1					
	県外	11例		1	9	1					

□ 定点把握の対象となる5類感染症

● 第52週

・定点医療機関からの報告総数は442人(定点当たり13.0)で、前週比69%と減少した(年末年始含む)。なお、前週に比べ増加した主な疾患はRSウイルス感染症と水痘で、減少した主な疾患は咽頭結膜熱と手足口病であった。

● 第1週

・定点医療機関からの報告総数は495人(定点当たり14.3)で、前週(年末年始含む)比110%と増加した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は咽頭結膜熱と感染性胃腸炎で、減少した主な疾患はRSウイルス感染症とA群溶血性レンサ球菌咽頭炎であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【RSウイルス感染症】

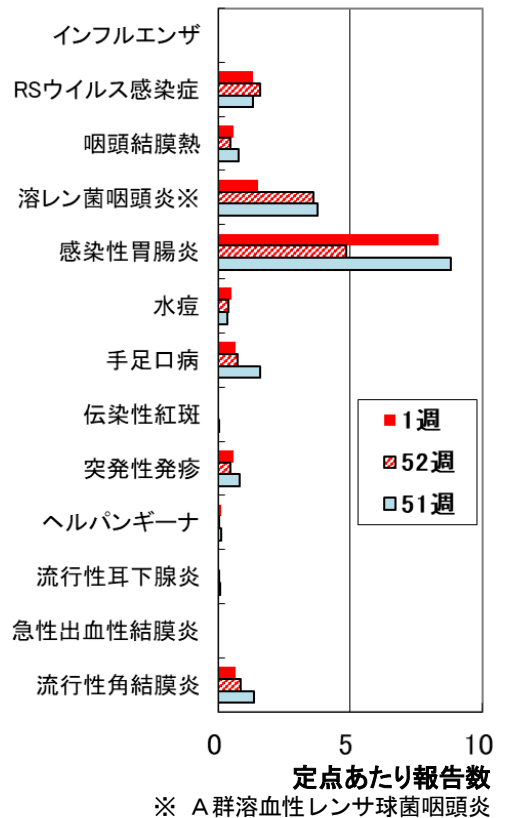
報告数は47人(1.3)で、前週比82%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値*(0.60)の約2.2倍であった。日南(3.3)、宮崎市(3.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は2歳以下が全体の約9割を占めた。

【感染性胃腸炎】

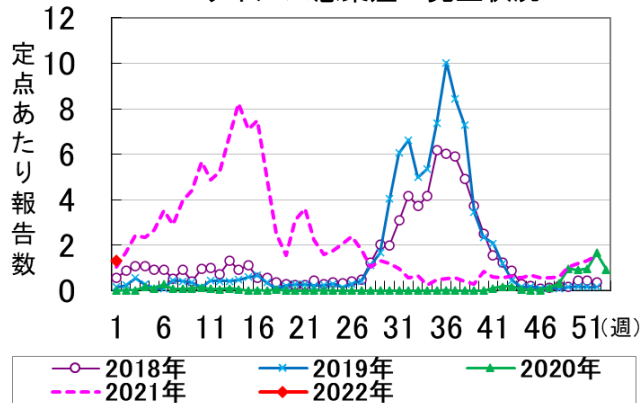
報告数は300人(8.3)で、前週比171%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値*(9.3)の約0.9倍であった。高鍋(14.3)、都城(11.8)、小林(9.3)保健所からの報告が多く、年齢群別は1歳から3歳が全体の約半数を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

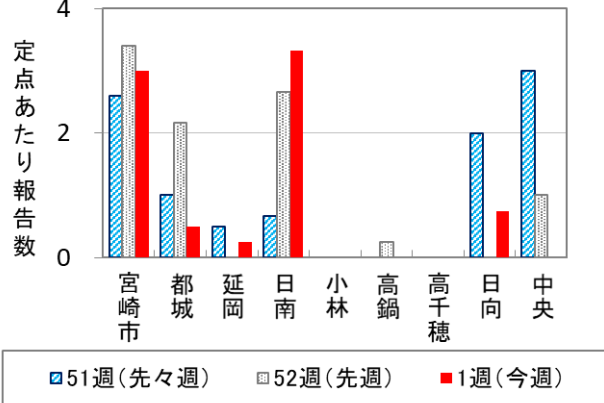
《3週間の推移》



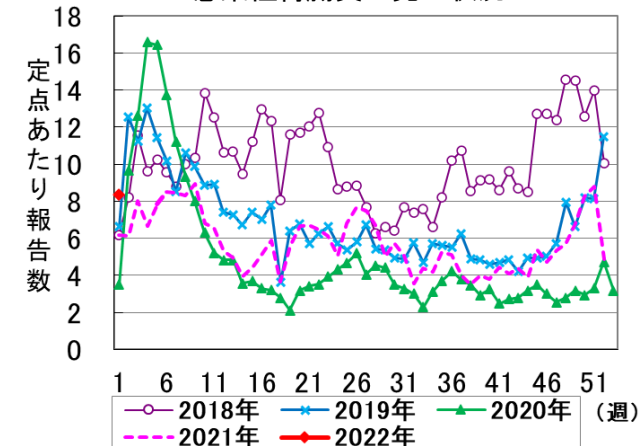
RSウイルス感染症 発生状況



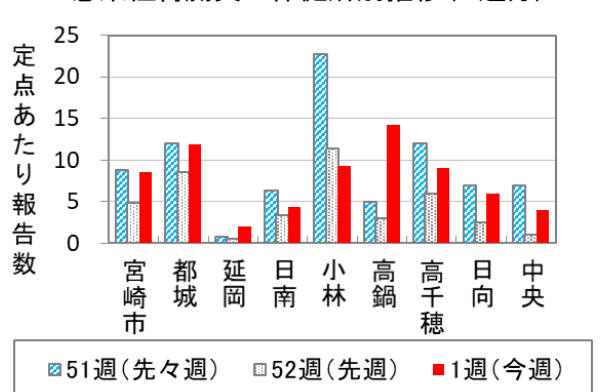
RSウイルス感染症 保健所別推移(3週分)



感染性胃腸炎 発生状況



感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	52週	1週
宮崎市	なし	なし
都城	なし	なし
延岡	なし	なし
日南	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(39.3) 水痘(2.0)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(13.7) 水痘(1.3)
小林	なし	なし
高鍋	なし	水痘(2.3)
高千穂	なし	なし
日向	なし	なし
中央	なし	なし

* 流行警報レベル開始基準値*
・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8)
・水痘(2)

* 流行注意報レベル基準値*
・水痘(1)

🇯🇵 全国 2021 年第 51 週、第 52 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

● 第 51 週

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	269 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	60 例				
4類感染症	E型肝炎	27 例	A型肝炎	2 例	回帰熱	2 例
	つつが虫病	26 例	ライム病	1 例	レジオネラ症	29 例
5類感染症	アメーバ赤痢	3 例	ウイルス性肝炎	8 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	30 例
	急性脳炎	3 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	15 例
	後天性免疫不全症候群	14 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4 例	侵襲性肺炎球菌感染症	22 例
	水痘（入院例）	8 例	梅毒	169 例	播種性クリプトコックス症	4 例
	破傷風	1 例	百日咳	26 例		

● 第 52 週

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	157 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	32 例	腸チフス	1 例		
4類感染症	E型肝炎	6 例	A型肝炎	1 例	つつが虫病	16 例
	デング熱	1 例	マラリア	1 例	レジオネラ症	21 例
	レプトスピラ症	1 例				
5類感染症	アメーバ赤痢	6 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	22 例
	急性脳炎	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	12 例	後天性免疫不全症候群	12 例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3 例	侵襲性肺炎球菌感染症	17 例	水痘（入院例）	4 例
	梅毒	69 例	播種性クリプトコックス症	2 例	破傷風	2 例
	百日咳	19 例				

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

● 第 51 週

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 102%とほぼ横ばいであった。なお、前週と比較して増加した主な疾患はRSウイルス感染症と咽頭結膜熱で、減少した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナであった。

感染性胃腸炎の報告数は24,558人(7.8)で前週比105%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(8.6)の約0.9倍であった。兵庫県(13.0)、奈良県、熊本県(12.8)からの報告が多く、年齢群別では1歳から4歳が全体の約6割を占めた。

手足口病の報告数は2,731人(0.87)で前週比87%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.45)の約1.9倍であった。島根県(6.1)、鹿児島県(5.5)、徳島県(3.0)からの報告が多く、年齢群別では1歳から2歳が全体の約7割を占めた。

●第52週

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 54%と減少した(年末年始含む)。なお、前週と比較して増加した主な疾患は特になく、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、手足口病及びヘルパンギーナであった。

感染性胃腸炎の報告数は 12,859 人(4.1)で前週比 53%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(6.4)の約 0.7 倍であった。熊本県(8.5)、大分県(6.6)、愛媛県(6.1)からの報告が多く、年齢群別では1歳から4歳が全体の約6割を占めた。

手足口病の報告数は 1,440 人(0.46)で前週比 53%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.30)の約 1.5 倍であった。島根県(3.9)、鹿児島県(2.9)、沖縄県(1.9)からの報告が多く、年齢群別では1歳から3歳が全体の約8割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2021年 第52週(12月27日～01月02日)

疾病名		第51週	第52週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	47	57	34	13		8		1			1
	定点当り	1.31	1.58	3.40	2.17	0.00	2.67	0.00	0.25	0.00	0.00	1.00
咽頭結膜熱	報告数	28	16	8	1	4			3			
	定点当り	0.78	0.44	0.80	0.17	1.00	0.00	0.00	0.75	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	135	130	6	3	1	118		1		1	
	定点当り	3.75	3.61	0.60	0.50	0.25	39.33	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00
感染性胃腸炎	報告数	317	175	49	51	2	10	34	12	6	10	1
	定点当り	8.81	4.86	4.90	8.50	0.50	3.33	11.33	3.00	6.00	2.50	1.00
水痘	報告数	12	14	4		2	6		2			
	定点当り	0.33	0.39	0.40	0.00	0.50	2.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	57	26	6	5	3	1	2	2		7	
	定点当り	1.58	0.72	0.60	0.83	0.75	0.33	0.67	0.50	0.00	1.75	0.00
伝染性紅斑	報告数	1										
	定点当り	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	29	17	5	3		1	2	4		1	1
	定点当り	0.81	0.47	0.50	0.50	0.00	0.33	0.67	1.00	0.00	0.25	1.00
ヘルパンギーナ	報告数	4	1		1							
	定点当り	0.11	0.03	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	2	1		1							
	定点当り	0.06	0.03	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	8	5	3	1	1						
	定点当り	1.33	0.83	1.00	0.50	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2021年第1週～52週)

2類感染症	結核	130例(1)				
	3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	29例			
4類感染症	E型肝炎	5例	重症熱性血小板減少症候群	13例	つつが虫病	72例(5)
	日本紅斑熱	19例	レジオネラ症	13例		
5類感染症	アメーバ赤痢	3例	ウイルス性肝炎	4例(1)	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	6例
	クリプトスポリジウム症	2例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5例
	後天性免疫不全症候群	5例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4例	侵襲性肺炎球菌感染症	7例
	水痘(入院例)	4例	梅毒	89例(4)	播種性クリプトコックス症	4例
	破傷風	7例	百日咳	2例		
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	5265例(1)				

()内は今週届出分、再掲

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2022年 第01週(01月03日～01月09日)

疾病名		第52週	第1週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	57	47	30	3	1	10				3	
	定点当り	1.58	1.31	3.00	0.50	0.25	3.33	0.00	0.00	0.00	0.75	0.00
咽頭結膜熱	報告数	16	21	9	3	4		1	4			
	定点当り	0.44	0.58	0.90	0.50	1.00	0.00	0.33	1.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	130	54	6		2	41				3	2
	定点当り	3.61	1.50	0.60	0.00	0.50	13.67	0.00	0.00	0.00	0.75	2.00
感染性胃腸炎	報告数	175	300	86	71	8	13	28	57	9	24	4
	定点当り	4.86	8.33	8.60	11.83	2.00	4.33	9.33	14.25	9.00	6.00	4.00
水痘	報告数	14	18	1			4	2	9		2	
	定点当り	0.39	0.50	0.10	0.00	0.00	1.33	0.67	2.25	0.00	0.50	0.00
手足口病	報告数	26	24	8	3	5	2		2		2	2
	定点当り	0.72	0.67	0.80	0.50	1.25	0.67	0.00	0.50	0.00	0.50	2.00
伝染性紅斑	報告数		1						1			
	定点当り	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	17	21	10	4	2	1	1	2			1
	定点当り	0.47	0.58	1.00	0.67	0.50	0.33	0.33	0.50	0.00	0.00	1.00
ヘルパンギーナ	報告数	1	4	1			2					1
	定点当り	0.03	0.11	0.10	0.00	0.00	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
流行性耳下腺炎	報告数	1	1								1	
	定点当り	0.03	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	5	4	2	1	1						
	定点当り	0.83	0.67	0.67	0.50	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2022年第1週)

2類感染症	結核	1例(1)	
4類感染症	つつが虫病	4例(4)	レジオネラ症 1例(1)
5類感染症	梅毒	1例(1)	
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	70例(70)	

()内は今週届出分、再掲